

申 請 理 由 書

- ※ 該当箇所に○又は記入する。
- ※ 新たに認定又は要件確認の継続を申請する場合は1から3まで、別居の場合は加えて4を記入する。

1 申請する扶養親族の氏名等

氏名		組合員との続柄	
生年月日	昭・平・令 年 月 日	年齢	歳

2 扶養の認定を受ける親族の収入状況

収入がある場合	収入の種類	・年金 ・パート・アルバイト等 ・事業収入	・恩給 ・雇用保険 ・その他	・給与 ・不動産収入	
	収入額（年間推定額）	年額	円		
		月額	円		
		日額	円		
	労働契約内容によって被扶養者認定を受ける場合	☐ 今回申請する扶養親族は、給与収入のみであることを申し立てます。			

- ※ 収入がある場合は、上記収入の種類に応じた証明書を必ず添付すること。
- 収入がない場合は、非課税証明書等を添付すること。
- 3 組合員が扶養することになった経緯、他の親族が扶養できない理由
（又は要件確認の継続理由）

--

- ※ 被扶養者の要件、添付資料等詳細は「福利厚生事務の手引」の被扶養者認定等の手続の項を参照すること。

4 組合員と別居している場合

(1)	別居先の住所			
(2)	別居先への送金額	年額 円 月額 円	送金方法	
	別居先での同居の扶養義務者の有無	・有 ・無		
	※ 扶養義務者が「有」の場合は、別居先の扶養義務者が扶養できない理由等を3に記入するとともに、必要な資料を添付すること。			

上記のことについて、事実と相違ないことを申告します。

なお、将来において、上記の事実と異なる状況になった場合には、速やかに申告することを誓約いたします。

令和 年 月 日
公立学校共済組合東京支部長 殿

組合員番号									(枝番) 0 0
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------

組合員氏名 _____